

# 2015（平成 27）年度 福音福祉会 事業報告

社会福祉法人 福音福祉会



[合志中部保育園]



[2015 年 4 月開所 ひかりの子保育園]

◇ 施設経営主体	社会福祉法人 福音福祉会
◇ 理事長名	福嶋 龍一
◇ 法人事務所	熊本県合志市豊岡 311-1
◇ 法人設立許可年月日	1982(昭和 57) 年 6 月 17 日
◇ 法人登記年月日	1982(昭和 57) 年 7 月 14 日
◇ 施設の名称	社会福祉法人 福音福祉会 合志中部保育園
◇ 施設の所在地	熊本県合志市豊岡 311-1
◇ 施設の種類	第二種社会福祉事業保育所
◇ 定員（利用定員）	130 名（100 名）
◇ 施設の許認可年月日	1962（昭和 37）年 4 月 1 日
	ひかりの子保育園 合志市豊岡 1318-1
	第二種社会福祉事業保育所 90 名（90 名）
	2015（H27）年 4 月 1 日

## I. 基本方針

創立以来、主イエス・キリストの父なる神は、本園と共に歩み子どもたちを常に守り祝福をお与え下さったことを心より感謝し、神の愛と福音を感謝し祈りつつ、キリスト教保育を根幹として児童福祉法と保育所保育指針に沿い、神と保護者より託される“幼な子”たちを感謝して受け入れ、全力を尽くして、その成長発達を保障できるよう保育の業に携わってきた。

※ 2010 年度より定員 130 名。2009 年度は 120 名。→新制度の下、2015 年度は定員 130 名利用定員 100 名【合志中部保育園】+ 定員 90 名利用定員 90 名【ひかりの子保育園】

キリスト教保育を広め、また、合志市の待機児童解消のため、ひかりの子保育園を建設。…福嶋龍一理事長の所有地の購入。国、合志市からの補助金を活用しつつ、本法人の積立金、繰越金と独立行政法人福祉医療機構から融資（20 年償還）による。

また、2015 年度より、“子ども・子育て支援新制度”がスタートした。新制度施行による混乱について行政との協議を進めつつ、これまでの本園の保育の成果を活かしつつ、創立 53 周年を意識し、更に向上させる意気込みで保育（養護と教育）に取り組んだ。

2007・2008 年度と 2 年間にわたり、熊本県・合志市教育委員会の指定を受けた『大学と連携した接続期の研究』の継承発展、2010～2012, 2013～2014 年度 熊本大学教育学部藤田豊教授による「幼児の自律性を育てるための就学前教育（保育）プログラムの開発研究」協力園として、及び、保育所保育指針の改定に伴う「保育児童要録」の小学校への送付等により、保育事業の更なる充実に向けて努力した。

1. 保育内容を充実し積極的に熱心に「愛の業」の展開に努めた。
2. 職員の資質の向上のために園内研修・園外研修の充実を図る。研修は、全体・個別を計画的に進めた。
3. 本年度も小学校との連携の強化・継続と、「ことばの力を育む保育の工夫」を推進してきた。また、熊本大学教育学部藤田豊教授による「幼児の自律性を育てるための就学前教育（保育）プログラムの開発研究」協力園（藤田教授指導下の学生による卒業論文のための協力も含む）として、園児観察を中心に研究を進められ、年度末には年長児さくら組、年中児もも組に於いて、実験も実施された。
4. 地域への貢献と保育活動の活性化のために、特別事業にも積極的に取り組んだ。
5. 食育活動の推進に取り組んだ。
6. 障がい児保育…行政、専門機関との連携を進め、児童とその家族にとってより良い成長を支援してきた。（合理的配慮）
7. 子育て支援センター事業・学童保育の展開。
  - (1) 地域子育て支援拠点事業（ひろば型）の充実〔合志中部保育園〕…………年間 4,146 名（昨年度約 3,500 名）の利用
  - (2) 学童保育（小学校児童の放課後の受け入れ事業）の実施〔合志中部保育園〕…登録児童 20 名
  - (3) 老人福祉施設訪問や受け入れ等の世代間交流事業の実施
  - (4) 保護者への子育て相談、講演会の実施、情報の提供、祖父母との交流
  - (5) 卒園児や異年齢児童との交流
  - (6) 地域の方々との積極的な交流（運動会やクリスマス生活発表会・平和まつり・城山まつり、健康出前講座、音楽会等への案内や招待）
  - (7) 一時預かり保育の充実（自主事業）
  - (8) 幼年消防クラブ活動〔合志中部保育園〕
  - (9) 園外保育の強化（自然とのかかわり体験・園バスの活用）

## II. 保育運営

- A. 保育目標（望ましい子ども像）
  - (1) 快活で明るい子ども
  - (2) 積極的に遊び、感謝の心と素直な心、思いやりの心を持ち、共に育ち合う子ども

- (3) 強い意志・判断力・忍耐力（我慢強さ、やり抜く力）を持った子ども
- (4) 感動する心、探求心や、おどろく心と豊かな感性と創造性を持った子ども
- (5) 開いた心で対話の出来る子ども（相手の話が聞ける子ども）
- (6) 自分の考えを相手に分かる言葉で表現出来る子ども
- (7) 時と場所をわきまえて行動出来る力を持った子ども（けじめのある子ども）
- (8) 創造主である神様を敬う心を持った子ども（神様の愛に気付き、自分を愛するようになれる人を愛し、感謝を持って平和を作り出す子ども）の育成に努める。

#### B. 保育方針

- (1) 一人一人の子どもの発達の道筋を大切にし、あるがままを受け入れ、愛されないと実感出来るよう、優しく、丁寧にかかる。
- (2) 安全で快適な環境を整え、思いっきり体を動かす遊びと興味関心を生かし、ワクワクして活動体験が出来るよう援助する。
- (3) 安全で栄養バランスの良い、美味しい手作り給食を提供する。（除去食対応）
- (4) 栽培活動やクッキング、収穫体験等を通して食への関心を高め、感謝の心を育む。
- (5) 子育てのパートナーとして、保護者の方と連携を密にし支援する。

#### C. 保育時間

午前 9:00～午後 5:00

- ※ 開園時間 午前 7:00～午後 6:00（保育標準時間）／午前 8:30～16:30（保育短時間）
- ※ 子どもと保護者の状況により短縮・延長保育を行う。（保育標準時間・短時間、それぞれの時間外の保育を延長保育とする。）

#### D. 保育の内容

- ◎ 年主題・・・『平和』をつくる
- ◎ 保育課程及びディリープログラムについては、子どもの年齢に応じて職員で協議して決める。
- ◎ 年齢別保育活動（0歳～5歳の6クラス）
- ◎ 混合保育活動
- ◎ 統合保育活動  
これらを有機的に組み合わせながら保育を実施し、子どもの相互の交わりをいろいろな角度から見守り、保育目標の達成に努める。
- ◎ 園のモットー 『主の愛にキラキラと輝き育て “ひかりの子”』  
『ありがとう』『ごめんなさい』『どうぞ』  
『のびのび生き生きみんなが主役』  
“いのちかがやく子どもたち！”

### III. 園児の状況

2015（平成27）年度、月別、年齢別入所・通所状況 \*（ ）は、前年度数

#### ◆ 合志中部保育園

	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
ひかり組	0歳	3	3	5	6	7	8	10	11	12	13	13	13	104
ばら組	1歳	14	15	15	15	15	16	15	16	16	16	16	16	185
つくし組	2歳	13	13	14	15	15	15	15	15	15	15	15	15	175
ゆり組	3才	20	21	21	21	21	21	21	22	22	22	22	22	256
もも組	4歳	19	20	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	249
さくら組	5歳	28	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	347
	計	97	101	105	107	108	110	111	114	115	116	116	116	1,316

\*合志市以外の広域入所：大津町 1名

\*就学先：合志小学校・合志南小・南ヶ丘小・西合志中央・西合志東小・西合志南小・龍田西小学校。

#### ◆ ひかりの子保育園

	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
そら組	0歳	4	5	5	6	7	8	9	9	9	9	10	10	91
ほし組	1歳	17	18	18	19	19	19	19	19	19	19	19	19	224
にじ組	2歳	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	216
くるみ組	3才	13	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	178
おりーぶ組	4歳	7	8	8	9	9	9	9	9	9	9	9	9	104
ぶどう組	5歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	59	64	64	67	68	69	70	70	70	70	71	71	813

\*合志市以外の広域入所：菊池市 1名

### IV. 保育の状況

- ◆ 合志中部保育園：年齢別クラス（6 クラス）を編成。日々の保育と各種行事も順調に行なうことが出来た。園児の健康状態も良く、大きな怪我もなく過ごすことが出来た。
- ※ 障がい児保育、軽度障がい児保育事業により、さくら組、ゆり組は複数担任制とした。
- ◆ ひかりの子保育園：おりーぶ組、くるみ組は合同クラスとし、複数担任を置いた。
- ◇ 開所日 国民の祝日及び年末年始を除く月～土曜日
- ◇ 開所時間 7:00～18:00〔保育標準時間〕 8:30～16:30〔保育短時間〕
- ◇ 保育時間 9:00～17:00
- ◇ 延長保育時間 保育標準時間認定こどもは、保育標準時間の前後、保育短時間認定こどもは保育短時間の前後の保育に関して、延長保育料を徴収した。

## V. 特別保育事業

- ◆ 合志中部保育園：特別保育事業として、延長保育・学童保育を行った。
- ◇ 子育て支援センターは、2010 年度より、合志市と委託契約を交わしての事業で、年間通して多数の参加者があり、年間延べ 4,146 名の参加者があった。
- ※ 国の補助事業としての形態が変わり、合志市との契約事業となった。補助金額は一気に倍増。但し、2009 年度までの実績による契約事業で、市の認可保育園では本園だけが利用実績の条件を満たした。2010 年度当初、3,000 名の参加利用を目標として掲げたが、2014, 2015 年度は約 3,500 名となっている。
- ◇ 一時保育については、30 名程度(2014 年度・2013 年度約 80 名、2012 年度約 30 名)の利用があった。…一時預かり事業は、2011 年度より自主事業で実施している。
- ◇ 延長保育については、年間延べ 461 名、平均は約 4.8 名と、昨年度より減少した。
- ◇ 学童保育は 20 名が入会・登録。夏休み・冬休み・春休みのみの利用者もあった。
- ◆ ひかりの子保育園：特別保育事業として、延長保育を行った。
- ◇ 延長保育については、年間延べ 568 名、平均は約 3.6 名。

# = 2015年度 主な行事 =

【合志中部保育園】

<b>4月</b>	個人面談
1日(木)	保護者会役員会
4日(土)	<b>入園・進級式 入園・進級説明会 保護者会総会</b>
9日(木)	学童クラブ入会式(小・中学校入学式)
	個人面談開始
25日(土)	<b>お見知り会@合志小学校体育館</b>
	内科健診(4月23日(木)・30日(木))
<b>5月</b>	歯科検診、さつまいも苗植え、交通安全教室、人形劇 <b>5月16日(土)ひかりの子保育園落成式</b>
30日(土)	<b>保育参加・参観・育儿講演会、新旧保護者会役員引継</b>
22日(金)・23日(土)	さくら組キャンプ(YMCA阿蘇キャンプ場)
<b>6月</b>	プール開き(中旬)、保護者緊急連絡(mail)を使った災害避難訓練 花の日・・・翌日、施設訪問花配り(手作り弁当)
9日(火)~12日(金)	自由保育参観週間
<b>7月</b>	クラス懇談会 <b>25日(土) 平和まつり(夏祭り)</b>
<b>8月</b>	
10日(月)~15日(土)	自由登園週間
<b>9月</b>	運動会予行
<b>10月</b>	内科健診、秋の遠足(手作り弁当) <b>3日(土) 運動会(雨天時は順延一体育館で実施)</b>
25日(日)	上庄区城山まつり(予定)
<b>11月</b>	歯科検診、幼児祝福式 <b>7日(土) 子育てふれあい広場</b>
(土)	合志市認可保育園連盟保護者会主催 親善ミニ・バレー大会
	収穫感謝祭~翌日→クッキング
	<b>祝クリスマス・生活発表会予行</b>
<b>12月</b>	個人面談、 <b>祝クリスマス・生活発表会@グィーブル文化会館</b> 、さくら組社会見学(手作り弁当日)、餅つき
19日(土)	<b>祝クリスマス・生活発表会@グィーブル文化会館</b>
中旬以降	餅つき
28日(月)	<b>2015年 保育終了</b>
<b>1月</b>	個人面談
4日(月)	通常保育開始(手作り弁当日)
※22日(月)	<b>さくら・もも組親子スケート</b>
<b>2月</b>	クラス懇談会
	祖父母に感謝する会(さくら組)、
16日(火)~19日(金)	自由保育参観週間
27日(土)	<b>イースター記念マラソン大会(全員) *予備日3月5日(土)</b> <b>作品展・子育てふれあい広場</b>
<b>3月</b>	お別れ遠足(バス)→ゆり・もも・さくら組園児:手作り弁当日、
	さくら組 卒園記念作品展
25日(金)	<b>2015年度 保育修了</b>
26日(土)	<b>卒園式・・・さくら組、もも組園児参加</b>

【 毎月の行事 】

- ① お誕生会
- ② 身体測定
- ③ 災害避難訓練
- ④ 安全教室(交通安全・日常安全)
- ⑤ 園外保育(散歩等)
- ⑥ 体育遊び(さくら・もも組)
- ⑦ お話し会・親子で楽しむお話し会
- ⑧ 月1回 手作り弁当の日

【ひかりの子保育園】

<b>4月</b>	1日(木) 開園
	4日(土) 入園式
30日(木)	内科検診
<b>5月</b>	歯科検診、さつまいも苗植え、交通安全教室、救急法講習
9日(土)	お見知り会 保護者会総会
16日(土)	園舎落成式
30日(土)	キ保連 春季保育者研修会
<b>6月</b>	梅ちぎり、梅干し・ジュース・ジャム・醤油漬け作り 花の日・・・翌日、施設訪問花配り（手作り弁当日）
<b>7月</b>	プール開き 田植え
9日(木)～10日(金)	自由保育参観 梅ジュース試飲会
<b>8月</b>	オクラ等栽培・収穫 自由登園週間
<b>9月</b>	運動会予行、栗拾い
<b>10月</b>	内科健診、秋の遠足（手作り弁当日）、稻刈り、野菜収穫 10日(土) 運動会（雨天時は体育館で実施）
25日(日)	上庄区城山まつり(予定)
<b>11月</b>	歯科検診、幼児祝福式、野菜収穫 11日(土) 子育てふれあい広場
16日(土)	酪農ふれあい体験交流
28日(土)	市認可保育園連盟保護者会連絡協議会主催 親善ミニ・バレー・ボーラ大会 収穫感謝祭～翌日→クッキング
<b>12月</b>	クリスマス祝会予行、味噌造り
19日(土)	クリスマス祝会／聖劇
28日(月)	2015年 保育終了
<b>1月</b>	廻揚げ
4日(月)	通常保育開始(手作り弁当日)
<b>2月</b>	生活発表会予行 祖父母に感謝する会(さくら組)、
16日(火)～19日(金)	自由保育参観週間
20日(土)	生活発表会 作品展、クラス懇談会
<b>3月</b>	遠足(バス)→おりーぶ・くるみ組園児：手作り弁当日、人形劇鑑賞
12日(土)	新入園説明会
25日(金)	2015年度 保育修了

【 毎月の行事 】

- ① お誕生日会
- ② 身体測定
- ③ 災害避難訓練
- ④ 安全教室(交通安全・日常安全)
- ⑤ 園外保育(散歩等)
- ⑥ リズム遊び(おりーぶ・くるみ・にじ組)
- ⑦ お話し会
- ⑧ 月1回 手作り弁当の日

## VI. 職員の状況

### ◆ 合志中部保育園

今年度は、ひかりの子保育園開設のために、職員を大量に採用した。特に、菊池みゆき保育園より、主任保育士・副主任保育士を含む4名を採用した。(うち2名が合志中部保育園職員)新卒2名の職員を新規採用。育児休業をとっていた浦山香織は、股関節脱臼による療育が必要なために退職となった。(新年度、ひかりの子保育園へ親子で入園予定)職員数22名。退職者1名。うち、新年度、ひかりの子保育園へ転属3名。

### ◆ ひかりの子保育園

開園にあたり、合志中部保育園より8名異動。9名の職員を新規採用(新卒3名を含む)。職員数17名でスタート。9月より中途採用1名。

※ 嘴託医は、合志中部保育園同様、いけざわ子どもクリニックの池澤滋医師と宮川歯科医院の宮川俊哉歯科医にお願いした。

## VII. 収支の状況

### ◆ 合志中部保育園

- 6月から利用定員130名から100名へと変更。そのため、6月から定員超えとなる。
- 事業収入合計113,369,564円(未収金有り)
  - ・台風被害による保険金収入5,463,016円
  - ・新制度による3歳児配置改善加算、所長設置加算、療育支援加算、小学校接続加算(3月)、栄養管理加算(3月)
  - ・定員変更と新制度による保育単価の変更
  - ・人件費は、昨年度76.30%→今年度68.39%。(一昨年度80.99%)
- 人件費積立金:本年度は無し。~現在12,500,000円
- 保育所施設・設備整備積立金:本年度10,000,000円(前年度取り崩していた)
- 繰越金:本年度114,903円(現在23,596,011円)

### ◆ ひかりの子保育園

- 事業収入合計92,111,598円(未収金有り)
- 90名定員だが、4月開園時59名の入園児でスタート。年長児は年間を通して入所せず、年度末には71名となった。
- 新制度となり、年度当初4月の委託費(旧:運営費)の入金より先に給与支払日が到来するため、合志中部保育園から500万円を繰入れ。
- 年度当初、定員割れの状態であったが、物品購入を控える等の運営努力により黒字を達成できた。
  - ・人件費は、今年度68.53%。
- 今後は借入金の返済も始まるが、遊具の充実等も図り、積立も出来るように鋭意努力する。
- 積立金:本年度は0円
- 繰越金:本年度15,073,543円(現在19,134,679円)※うち400万円は建設会計

### VIII. 給食の状況

給食室は、日常の給食のみならず、アレルギー除去食作り等、主任及び職員との情報交換を基に計画・遂行・評価、修正を進めてきた。また、食育活動にも積極的に取り組むことが出来た。

### IX. 保護者との連携

今年度も各クラスで懇談会を開いた（年2回）。また、保護者会活動も活発に行われ、合志市から委託を受けた「家庭教育学級」を年間通して行った。

また、保育参観・参加及び自由保育参観週間の4回実施と個人面談、クラス懇談会等の実施で、子どもたちの園生活の実際を見てもらい、保護者の評価も得ることができた。

### X. 苦情処理の状況

保護者との大きなトラブルも無く、保護者会役員を中心に共に子育てをしていく綱を深めた1年間となった。

本園でなければとの思いから入所している場合と、とにかく保育園に入所したい場合との違いからか、年度途中入所の保護者への説明には、十分な配慮が必要であると感じている。本園の「入園のしおり」も、より丁寧に詳しく記載するようにしたり、本園HPの緊急メッセージと緊急連絡メールをフルに活用したりして対処するようにしていきたい。

但し、途中入所園児の増加、それに伴う様々な保護者支援に関して、職員には様々なストレスがかかってきている。2011年度より、18時までにお迎えに来られた家族には、18時には帰宅をお願いするようにしている。

今後とも、保護者への十分な事前説明、事後説明を十分に行い、共感を持って信頼関係の構築に励みたい。

### VI. 終わりに

以上恵まれた運営が出来ましたのも、法人役員皆様のご協力、並びにご加祷の賜であり、神様の御恵みと深く感謝いたします。特に、数年来理事会でも何度も検討をしていた第2園の『ひかりの子保育園』建設が実現し、開園できたことは何よりの喜びです。

これからも地域と連携し子どもたちの健全な成長を祈りながら、日々前進したいと思っています。